

第 232 回 日本経営倫理学会・理念哲学研究部会のご案内

部会長 村山元理

日時 平成 30 年 6 月 25 日（月曜日） 18:00-20:00

場所 企業家ミュージアム（東京都千代田区外神田 2-2-19, 2F）

<http://www.csm.or.jp/wp/access/>

ご講演 エレガンス会長 棚沢青路様（参考資料につき[アーカイブ](#)参照）

質疑応答

参加費 1000 円

部会員以外の参加者も可。参加の可否を**6月25日午前10時**までに村山宛メール願います。

趣旨：『女性企業家の経営理念』の出版に向けての試金石となるご講演。

冒頭お話をいただき、質問事項（**下記**）に沿って「経営理念・女性企業家」をキーワードに質問する。

1 章分（40 ページ）を構成できるように効率よく聞く。

興味本位、余計な質問をしないように注意する。

参考資料・質問事項の別紙

今後の予定 毎月第 4 月曜日 18:00-20:00

場所 企業家ミュージアム（東京都千代田区外神田 2-2-19, 2F）

7 月 23 日 ベアズ（家事代行サービス・ハウスクリーニング） 副社長 高橋ゆき様の講演、質疑応答

以上

記

棚沢会長への質問事項（懸案の出版を考慮してストーリーを聞きだすこと）

0. 会長が考えている望ましい企業像、組織像とはどのようなものですか
—どんな組織（企業）になっていくことを目指されて努力していますか—

1. 障害物レースが創業、5、6 年目にあったとは具体的に何か？内部統制をやることで、会社の経営理

念が明文化され、内外に明示され、そこから経営理念の社員教育も始まったのですか？

1-2. 経営理念は誰が、何時、どのように策定されましたか？ 理念形成にあたり、その時代の社会

動向からの影響は？ 影響を受けた人はいるのか。

企業家としての成長と企業発展の関係性はありますか？

自分の体験した難病（筋無力症）のこと。 現代禅研究所（赤根祥道先生）、経営道フォーラム（山城先生）、日本経営道協会（市川）

1-3. 経営理念は不変的か、これまでに改訂したことはあるのか？

創業時の想い、その明文化への経緯とは？年代とともに考えに変化があったか。

2. 危機意識と経営理念との関係についてお聞かせ下さい。(会社の存続、発展と経営理念との関係)

3. 会社の部署、役職の違いと経営理念や行動指針の浸透との関係についてお聞かせ下さい。浸透の仕方。

時代ごとの体験。

4. 経営理念に込めた会長の想いと社員の想いと温度差、意識の差をどのように克服して来ましたが？(経営理念の浸透)

経営理念の浸透)

5. 経営理念と毎年のモットーとの関係について

6. 会社の後継者・後輩や次世代の人たちに伝えたいこと。経営理念との関係は？

7. 女性経営者として40年間経営に関わったことから、自社や他社と比較しながら、女性経営者としての独自の経営理念はありますか？Cf. 男性中心の経営者との違いがありますか。

8. 今後の女性の活躍、若手の女性企業家へのメッセージ。